

遊びを通しての
総合的な指導

みんなかがやけ！ One team **安心・安全・明日も行きたい幼稚園**

- 幼 児・・・一人一人が自分らしさを発揮し、思い切り夢中で遊ぶことができる幼稚園
- 保護者・・・こどもを安心して預けられ、協力しようと思える幼稚園
- 地 域・・・地域に愛され信頼される幼稚園
- 教職員・・・「こどもたちのために」愛情をもって取り組み、互いに研鑽し、専門性を高められる幼稚園

実感を伴う直接体験

家庭との連携

* 幼児一人一人に愛情を注ぎ、よさや可能性を伸ばす保育をします。

- 心も体も健康で、自分のことは自分でしようとする幼児を育てます。
- 幼児のやってみたい、もっとやりたいと思える気持ちを育みます。
- 他者と共に遊びや生活を創り出すことを楽しめる幼児を育てます。

幼稚園生活が、
～人と関わり、ふれあい、つながりをつくる場～ にします

- 同年齢・異年齢とつながる ● 保護者とつながる
- 地域とつながる ● 専門家とつながる

■ 教育目標 ■

○元氣な子 ◎考える子 ○ 思いやりのある子

質の高い幼児教育の実践

豊かな心、しなやかな体を育む

保護者や地域とつながる開かれた幼稚園

- 幼児理解や遊びの読み取りに基づく、実態を捉えた援助や環境構成を工夫する。
 - ・ 幼児の興味や関心に基づく環境と発達段階を考えた環境の設定
- 幼児が遊びや生活を十分楽しめるように、一日の組み立てや経験する内容の工夫を図るとともに、週ごとの予定を園内で共有し遊びの充実を図る
 - ・ 幼児がやってみたい、もっとやりたいと思えるような魅力的な環境の構成
 - ・ したいことが十分できる時間と場の保障
 - ・ 幼児の知的好奇心や探究心を高める環境の構成
 - ・ 人との関わりの中で思考を深めていかれるような保育の組み立て
 - ・ 幼児が遊びに没頭できる環境の構成と遊びの読み取りと幼児の学びの見取り
 - ・ 評価、反省、情報共有等を行い幼児理解を深める
- 自分のは自分であろうとする意欲や生活習慣を身に付けられるよう、意図的・計画的な指導を行う
 - ・ 挨拶・返事等のコミュニケーションの機会づくり
 - ・ 幼児の実態に応じた基本的な生活習慣の定着の工夫
 - ・ 教師も幼児と共に心を動かして関わり、その子の心に響くような言葉を考えたり指導方法を工夫したりする

- いろいろな運動遊びを楽しむ中で体を動かして遊ぶ楽しさを感じられるようにすると共に、保育の中でコーディネーショントレーニングを取り入れ、体力向上はじめ、巧緻性、敏捷性等、様々な力が身に付くように工夫する。
 - ・ コーディネーショントレーニングの取り組み
 - ・ 何度でもできる時間や場の保障、試行錯誤できる環境をつくる
- 様々な人と関わる中で友達と一緒に遊ぶ楽しさや人に優しくできる気持ちを育むと共に、思い通りにならない経験、気持ちをコントロールする経験を積み重ねられるようにする。
 - ・ 人と関わる楽しさを感じられる機会や様々な感情体験の保障
 - ・ 自分と他者との思いや考えの違いに気付いたり、相手の思いを感じとろうとしたり、聴いてみようとしたりする行動を促す保育
 - ・ 友達と一緒に遊びや生活をするのが楽しいと思えるような保育や異年齢との関わりをつくる
- 健康な生活に必要なことが身に付けられるようにすると共に、食に対する意識を高め、心身共に健康な体を育む。
 - ・ 月1回の保健ニュース
 - ・ 食への関心を高める（管理栄養士の話・弁当給食・調理活動など）

- 幼稚園の教育内容を積極的に発信し地域のセンタ一的役割を果たす。
 - ・ 専門機関との連携を図るとともに、保育内容の可視化を組織的に行う
 - ・ 保幼小中連携教育の中で教育のつながりを見据え、幼児教育で大切にすることを実践し発信する
 - ・ 「就学前教育スタンダード」「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を活用し、体験の質の振り返りをしたり発信に努めたりする
- 地域の教育力や保護者の力を取り込み、幼児が様々な人との交流を通して、伝統文化や人への親しみをもてるようにする。
 - ・ 地域の人との関わりや地域の方から伝統文化を教えていただく機会等を通し、地域への愛着心を高める
 - ・ 他園・他校との交流の機会を意図的につくる
- 保護者理解に努め、子育てが楽しいと感じられるような教育内容、参観の仕方を工夫する
 - ・ 我が子をはじめ他の幼児と関わる楽しさを感じたり、好きなことや得意なことを発揮したりできる場の設定（・みんなで遊ぼう Day・この指と～まれ！・ブックさん・親子活動など）

